



上天草市立上天草総合病院

地域医療連携通信



上天草総合病院理念 信頼される地域医療 基本方針

1. 私達は、患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたところあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援部 (直通)

電話:0969-54-7373 FAX:0969-62-1547

住所:866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話:0969-62-1122(代) FAX:0969-62-1546(代)

URL : <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>Eメール ; kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp

発行責任者:地域医療支援部長 城野 英利



外国人技能実習生受け入れ準備を開始しました

事業管理者 蓮尾 友伸

今年の夏は、8月中旬からはほとんど晴天には恵まれず、子供たちの待ちわびた龍ヶ岳、姫戸の夏祭りは残念ながら花火大会のみとなってしまいました。当院のダニ博士である和田診療部長によれば、この季節、降雨のあとのスッキリ晴天時にマダニ咬傷が頻発するそうですのでご注意ください。さて、マダニの運び屋であるイノシシが増え島内を闊歩する一方で、熊本県、中でも天草の人口減少は顕著です。特に生産年齢人口の減少は著しいものがあり、そのため当院で必要な職員を募集しても応募がないという事態が発生しつつあります。

そこでこの度、介護員不足が顕在化しつつある介護老人保健施設『きららの里』における外国人技能実習生受け入れ準備のために、外国人技能実習機構認定の受け入れ監理団体である日和協同組合のエリアマネージャーさんと、県内6つの介護施設長計8名で、8月29日から9月1日まで、ベトナム国内に8つある送り出し機関(教育機関)のうちハノイにあるJHLグループとCEOサービス開発の2訓練施設を視察してきました。日本語教育と日本式の介護の実習を行う寮付きのいわゆる専門学校であり、既婚・未婚は問わず、年齢は10代から30代で、実質、施設で取得できる資格は日本語検定N4(日常会話初級)のみです。日本で介護員として3年間働く間に1年後にN3(日常会話上級)、2年後に介護技能検定3級取得が義務づけられています。さらに3年終了時に任意の介護技能検定2級を取得すれば、その後も日本国内に定住することも可能であるというシステムです。ただしこれらの検定に都度合格することが国内残留に

必須であるかどうかは未確定だそうです。

同行したある介護施設長の面接に立ち会いましたが3名はみな既婚者で、ステレオタイプに、「日本が大好きです」、「老人が好きです」とアピールしつつ、目的はと聞くと「3年間で300万円貯金して家族で住める家を建てたいです」が本音で、愛する家族のため、学費を供出してくれた所属する集落のため3年間は身を捧げる覚悟のようです。正直、県内の外国人労働者失踪率13%との先日の新聞報道に身構えていたのですが、杞憂におわりそうです。

各介護施設長の皆さんは、各々1~2名の実習生を迎え入れる契約を済ませ帰国の途につかれました。契約完了した実習候補生は、このあとベトナムでN4取得を目指して日本語学習にさらに励み、ベトナムでの諸手続きを終えて来日、その後日本国内の教育機関で介護導入・法的保護・生活一般の講習を受講して、実際に現場で働きだすのは約1年後となります。

アマテラス大御神の御代から単一民族国家と信じて疑わず、移民はできるだけ避けたいが将来約に650万人の外国人労働者を迎え入れる必要がある日本と、日本の良質の介護・縫製技術・農業技術などのノウハウを短期間で修得したい新興国ベトナム、両者Win-Winの関係がこの事業の本質のようです。

というわけで、当院としても早速来年度中にもベトナムからの技能実習生を受け入れられるよう準備をしたいと考えています。



天草広域連合消防との合同救急研修会が開催されました

外来 片川 泰子



毎年、救急医療週間に行われている天草広域連合消防との合同救急研修会が、今年も9月6日（金）17時30分より上天草総合病院

にて開催されました。年々参加人数が増え、今年も90名の参加がありました。消防からは、東分署・松島分署・北分署より、模擬救急患者の搬送訓練が実演されました。出動要請後、現場での患者さんとの関わりや、点滴ライン確保、気管内挿管、薬剤投与などの特定行為を手際よく行う姿、力強い胸骨圧迫などを見学させて頂きました。どのケースも臨場感あふれる熱演で、とてもかっこよく、頼りになる存在であることを感じ、心強く思いました。

消防から心筋梗塞疑い患者さんの模擬搬送も実演されたので、関連して病院からは、不整脈についてのお話と心筋梗塞疑いの患者さんが、

病院搬送後にどのような検査・処置を行い心臓カテーテル治療へ進むのかをお話しさせて頂きました。

それぞれの活動について知ることでお互いを理解し、ひいては、消防・病院間の連携や「救命の輪」に繋がっていくことを改めて実感し、学びの多い1日となりました。研修会終了後は親睦会もあり、おいしく楽しい時間を過ごさせて頂きました。なかなか消防の方とゆっくりお話する機会はありませんが、顔の見える関係って素敵ですね。年1回ではありますが、これからは是非続けてほしいと思います。参加された皆様、お疲れ様でした。



バイキング食 ～楽しみある食事づくりを目指して～

栄養科一同



栄養科では、8月29日に、楽しみある食事づくりの一環として普通食の患者さんを対象にバイキング食を開催しました。

（バイキング食は

年2回開催しています。）

当日は天気も良く、眺めの良い6Fの食堂で、季節の花や植物を飾り、旬の食材や地産地消の食材を活用した料理を30種類ご用意しました。数日前から調理師たちは、患者さんに喜んでいただくためのメニュー作りや切り方や盛り付けなどを工夫し、皆で話し合い、協力しながら計画を立て、当日腕を振りました。すべて手づくりで、真心こめた料理となりました。その甲斐もあり、患者さんより、「ご馳走ですね」「美味しいです」「立派な食事ですね」

「次はいつありますか」・・・等、嬉しい言葉をいただくことが出来ました。病院における給食（食事）は、治療や健康管理の一環として重要な役割を

担います。患者さんにとって、おいしい食事は日々の楽しみの一つでもありますので、これからも栄養科一同頑張っていきたいと思います。次回の開催は、3月を予定しています。



私は、9月4日から6日まで、職場体験で病院に行きました。一日一日学ぶことは違って、1日目はリハビリ、2日目は3階病棟、3日目は栄養科に行きました。

1日目のリハビリは、思ったより女性が少なく、男性が多かったです。私が思っていたリハビリは、事故にあった人が元の生活に戻れるようにリハビリしたり、歩く練習をしたりするのがリハビリだと思っていました。でも、それだけでなく言語の練習やパズルを使ってリハビリをする言語療法（ST）、発達障害や高次機能障害などがある作業療法（OT）、日常生活動作など足などを動かしながら行う理学療法（PT）の3種類があることがわかりました。私は、STでパズルをしたり、OTで患者さんと話したり、PTで車椅子やいろんな経験が出来て楽しかったです。

2日目の病棟は、最初患者さんに挨拶に行くことから始まります。私は最初、話すことがあまり出来なかったけど、看護師さんが優しく「おじいちゃん、おばあちゃんだと思って話してみて。」とおっしゃったので意識してみても話すと最初よりも話せるようになりました。看護師さんは患者さんの診察をするときは必

ず話しかけながらしているので、患者さんは安心できるんじゃないかなあと思いました。なので、私も患者さんが安心して診察をうけてもらえるような看護師さんになりたいと思いました。

3日目の栄養科は、患者さんにあったご飯を作るためにひとつのご飯に何種類も作って時間がかかって大変だなあと思いました。それに、患者さんにおいしく気持ちよく食べてもらうために、食器をきれいにしたり、手袋をはめてひとつの作業中が終わったら替えたりなど気を付けていることがたくさんあることがわかりました。私が切っているときに、「切るの上手だね。来てくれて助かった。」などと言ってくださってとても嬉しかったです。

病院の仕事は、どこも患者さんのことを一番に考え仕事をしていてすごかったです。私の将来の夢は病院関係のお仕事をしたいと想着ているので、職場体験で学んだことを忘れずに頑張っていこうと思います。



ヘルスケアタウンミーティング ～上天草総合病院をもっと身近に～ の開催のお知らせ

令和元年度も下記の日程でヘルスケアタウンミーティングを開催したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

・10月30日（水）大矢野地区 大矢野庁舎 19:00～20:30

研修会・勉強会の行事予定表

10月11日（金）	学研・基礎研修 心電図モニタの活用方法を知る ～根拠を理解して冷静に行動しよう～	15:00～ 当院6階講堂
10月17日（木）	第14回 上天草総合病院地域連携会議 姫戸・龍ヶ岳・天草市地域	19:00～ 当院6階講堂
10月18日（金）	心臓リハビリテーション教室 ・心臓リハビリテーションに関する検査について ・心臓カテーテル検査について	14:30～ 当院6階講堂
10月25日（金）	がんサロン	13:30～ 当院6階講堂

医療介護関係の皆様勉強会・研修会への参加をお待ちしています。

参加申し込み・内容等については、地域医療支援課『TEL 0969-54-7373（直通）』『TEL 0969-62-1122（代表）』までお問い合わせ下さい。

編集後記

〇すっかり秋ですね。いろんなおでかけに最適な季節です。この誌面では、『おでかけ健康法』をご紹介します。早歩きウォーキングで6000-7000歩が認知症やロコモの予防に効果的であることは、知られてきましたね。いざウォーキングを始める、といってもなかなか難しいですよ。まずは、お買い物の時に駐車場をいつもより遠いところに停めてみる、秋を感じるような神社や公園を散歩してみる、などは取り組みやすいのではないのでしょうか？ ちょっとしたおでかけで歩く歩数は意外と伸びるものですよ。（城野）

10月 診療案内

※は、熊大応援医師

	月	火	水	木	金	休診日
内科 (消化器内科 呼吸器内科)	和田 正文 中山 剛 小林 博	溝部 孝則 和田 正文 中山 剛 ※谷口 純一 (第2・4) ※前田 幸佑 (第1・3・5)	中山 剛 小林 博 中村 太造	溝部 孝則 和田 正文 ※前田 幸佑	溝部 孝則 小林 博	
	※10/15(火)、10/17(木)の和田診療部長の外来診療は休診となります。					
代謝内科	※花谷 聡子			※守田 雄太郎	※花谷 聡子	10/25(金)
脳神経内科				※林 広隆		
※脳神経内科の診療は9時、毎週木曜日午前から12時まで予約制となります。						
循環器内科	脇田 富雄	脇田 富雄	堀内 賢二	堀内 賢二	脇田 富雄	
※10/4(金)の脇田病院長の外来診療は休診となります。						
小児科	船曳 哲典	※熊大	船曳 哲典	※熊大	船曳 哲典	
外科・肛門外科 消化器外科	蓮尾 友伸	城野 英利	蓮尾 友伸 ／ 大堂 雅晴	城野 英利	大堂 雅晴	
整形外科	藤松 晃一	※上原 悠輔	藤松 晃一	藤松 晃一	※徳永 琢也	
※月・水・木曜日の診療希望の方は、事前にお問い合わせください。 ※毎週火・金曜日の診療開始は10時40分からとなります。						
産婦人科	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	—	—	10/21(月)
※産婦人科の診療は、完全予約制となります。						
耳鼻咽喉科	—	※熊大	—	※熊大	※熊大	10/11(金)
眼科	粟井 麻衣子	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	
※第1・第3・第5水曜日は、熊大医師による診療となります。						
皮膚科	—	—	—	※尹 浩信	—	
泌尿器科	—	小川 愛一郎	—	—	—	
超音波・ 内視鏡センター	城野 英利	蓮尾 友伸	※松野 健司	※熊大	※瀧川 有記子	
歯科・口腔外科	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
※午後は、13時～16時30分までの受付です。						
教良木診療所 応援	溝部 孝則	中村 太造	応援	応援	中山 剛	
御所浦診療所 応援	竹下 哲二 (午前)					

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分までです。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※診療案内は都合により変更となる場合があります。ご了承ください。